

## 秋葉区区ビジョンまちづくり計画 第3次実施計画(令和2年度)進捗状況

※事業数については再掲を含む

「目指す区の姿」別推移	達成度	令和2年度		令和元年度	
		事業数	割合	事業数	割合
Ⅰ うるおいとやすらぎのあるまち	達成	11	73.3%	15	93.8%
	一部達成	4	26.7%	0	0.0%
	達成できず	0	0.0%	1	6.3%
	小計	15	-	16	-
Ⅱ 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	達成	52	83.9%	58	89.2%
	一部達成	9	14.5%	3	4.6%
	達成できず	1	1.6%	4	6.2%
	小計	62	-	65	-
Ⅲ 歴史と個性を活かすまち	達成	15	50.0%	29	93.5%
	一部達成	8	26.7%	1	3.2%
	達成できず	7	23.3%	1	3.2%
	小計	30	-	31	-
Ⅳ 花のまち・食のまち・育てるまち	達成	5	100.0%	5	100.0%
	一部達成	0	0.0%	0	0.0%
	達成できず	0	0.0%	0	0.0%
	小計	5	-	5	-
Ⅴ 生み出し活かすまち	達成	15	71.4%	20	95.2%
	一部達成	6	28.6%	0	0.0%
	達成できず	0	0.0%	1	4.8%
	小計	21	-	21	-
合 計	達成	98	73.7%	127	92.0%
	一部達成	27	20.3%	4	2.9%
	達成できず	8	6.0%	7	5.1%
	合計	133	-	138	-

# 秋葉区ビジョンまちづくり計画 体系図

将来像	目指す区のすがた 【大分類（Ⅰ～Ⅴ）】	目指す区のすがた実現に向けた取組み 【中分類（1～21）】 【小分類（(1)～(4)）】
花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう	Ⅰ うるおいとやすらぎのあるまち	1 里山の保全と活用 2 川を活かした親水空間の有効活用 3 人と自然が調和した美しい景観のまちの保全 4 田園型環境都市の実現
	Ⅱ 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	5 産学官、地域が連携したまちなかの活性化 6 安心・安全なまちづくり 支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり (1) 明るく元気な地域づくり 7 (2) 安心で安全な地域づくり (3) 健康で豊かな地域づくり (4) 相談しやすい体制づくり 8 秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり 9 持続可能な地域公共交通環境の構築 10 交通網の整備 11 協働によるまちづくり
	Ⅲ 歴史と個性を活かすまち	12 歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信 13 個性を活かした交流のあるまちづくり 14 文化の継承と創造による文化活動の振興 15 健康で豊かなスポーツ活動の振興
	Ⅳ 花のまち・食のまち・育てるまち	16 全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信 17 環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給 18 新潟薬科大学、商店街などとの連携
	Ⅴ 生み出し活かすまち	19 産業の振興 20 バイオ技術に関する学術・研究の拠点化 21 新潟薬科大学との連携による健康・自立の確立

秋葉区 区ビジョンまちづくり計画 第3次実施計画

I うるおいとやすらぎのあるまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆里山の保全と活用								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	【参考】令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
1	新津地区植物分布調査事業	新津丘陵の植物分布を示す標本の整理とデータ入力作業を進めます。	標本整理・データ入力作業の実施	未整理の植物標本の整理とデータ入力を実施しました。	1	標本整理・データ入力作業の実施	未整理の植物標本の整理とデータ入力を実施しました。	地域総務課
2	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者600名	森林整備や秋葉つる切り隊など市民参加で里山保全に努めました。	2	事業参加者600名	森林整備や秋葉つる切り隊など市民参加で里山保全に努めました。花と遺跡のふるさとフェスタなど里山を活用したイベントを実施しました。	産業振興課
3	里山未来創造事業	H27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化 未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	「遊び場・学び場の充実」として、4月から12月にかけて、26回のマウンテンプレーパークを開催しました。	1	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	「人・組織・拠点の充実」として「秋葉里山みらい会議」を立ち上げ、「遊び場・学び場の充実として」マウンテンプレーパークを毎週土曜日に開催しました。	産業振興課
4	里山ビジターセンター発信力強化事業	里山ビジターセンターにガイドを配置し、里山の魅力発信強化および里山ビジターセンターの情報発信機能を強化します。	円滑な運用	里山ビジターセンターにガイドを配置し、ガイドによるトレッキングの実施や矢代田小学校への里山学習講師として里山の魅力発信、情報発信に努めました。	2	円滑な運用	菩提寺山登山等の拠点となる里山ビジターセンターにガイドを配置し、菩提寺山や施設周辺、館内について説明・案内をすることなどにより情報発信力の強化を行いました。	産業振興課
5	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【里山部会】	新潟薬科大学との連携による里山の魅力発信と利活用を図り、関係機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	新潟薬科大学との連携協議会を1回開催しました。	2	部会による検討及び事業実施	「秋葉里山みらい会議」(里山活動団体等参加)と一体のものとして立ち上げ、4回会議を開催しました。	産業振興課
◆川を活かした親水空間の有効活用								
6	阿賀野川あきはまつり	「阿賀野川水辺プラザ」の積極的な活用を促進するため、イベントを開催します。	「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施	10月31日に「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施。新型コロナ対策として観覧客を制限し、web配信方式としました。	1	「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施	9月22日に「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施しました。	建設課
7	優歩道歩いてみ隊【新規】	新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園をより使いやすくし、魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組みます。	区民と協働で環境保全に取り組みほか、案内標識等を設置します。	新津川遊歩道周辺で除草作業、クリーン作戦、水仙球根植えなど、区民と協働で環境整備に取り組みました。秋葉公園クリーン作戦は新型コロナの影響により中止。また、新津駅～新津川～秋葉公園の散歩コースに案内サインを設置しました。	1	—	—	建設課
◆人と自然が調和した美しい景観のまちの保全								
8	污水管渠整備事業	地域の状況を勘案しながら污水管渠を整備し、衛生的で快適な市民生活の確保を目指します。	污水管渠の整備、汚水処理面積の拡大	管渠整備延長 0.22km 工事 3件	1	污水管渠の整備、汚水処理面積の拡大	整備済み管渠延長 0.5km 工事 3件	西部地域下水道事務所 (令和2年度から東⇒西)
9	私道等排水設備(共同管)工事助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、私道に設置する排水設備工事費の一部を助成します。	随時	実績件数 3件	1	随時	実績件数 1件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
10	水洗化改造工事奨励事業	早期の水洗化改造工事を奨励するための助成金を交付します。 ・処理開始から1年以内の改造工事：3万円 ・処理開始から1年を超え3年以内の改造工事：2万円	随時	実績件数 3万円(11件)、2万円(3件)	1	随時	実績件数 3万円(4件)、2万円(3件)	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
11	排水設備配管延長助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、排水設備配管延長が25mを超える場合や敷地狭隘のため屋外配管の設置困難な場合に工事費の一部を助成します。 ※平成29年10月1日より、処理開始から3年以内の世帯に限定	随時	実績件数 8件	1	随時	実績件数 3件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
12	排水設備設置資金貸付事業	早期の水洗化を奨励するため、汲み取り便所やし尿浄化槽の改造費を融資します。	随時	実績件数 1件	2	随時	実績件数 2件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
13	公設浄化槽事業	下水道整備計画に含まれない地域や公共下水道での整備により浄化槽事業が有利な地域における、公設浄化槽の設置を進めます。(整備対象区域:長割、川口(鮭川)、三枚湯、三津屋、野方、小屋場(二ツ屋)、塩谷、割町、金津、中新田)	随時	実績件数 1件	1	随時	実績件数 0件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
14	ごみの減量化とリサイクルの推進	区民の3R(スリーアール)意識の向上、ごみ分別の徹底を促すため、各種広報媒体を活用した広報・啓発活動を行うとともに、地域のごみ集積場を巡回して現状の把握と啓発に努めます。	・各種広報媒体などを活用した普及・啓発活動 ・地域のごみ集積場巡回の実施箇所数 100か所	・市報、FMIにいつ、クリーン作戦などで、広報・啓発を実施しました。 ・地域のごみ集積場は104か所巡回し、良好な状態であることを確認しました。	1	・各種広報媒体、イベントなどを活用した広報・啓発 ・地域のごみ集積場巡回の実施箇所数 140か所	・市報、FMIにいつ、クリーン作戦などで、広報・啓発を実施しました。 ・地域のごみ集積場は187か所巡回し、良好な状態であることを確認しました。	区民生活課
15	原油湧出対策事業	秋葉区内に原油湧出箇所が点在しているため、管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行います。	随時	管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行いました。	1	随時	管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行いました。	区民生活課

## II 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆産学官、地域が連携したまちなか活性化								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
16	まちなかの魅力創出事業	新潟薬科大学新津駅東キャンパス開設を契機とし、産学官と地域が連携して、学生とともにまちなかの魅力を創造するまちづくり活動を行います。	大学・学生と地域・商店街との連携事業の実施	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予定していた活動が制限されましたが、商店街の「年金市」の運営補助やイルミネーションの装飾活動などにとりくまれました。	2	大学・学生と地域・商店街との連携事業の実施	様々な分野で学生のボランティア活動が実践されました。学生が市場へ出店したり卒業研究の題材にまちなかを取り上げるなどしました。	産業振興課
17	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	1	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	地域総務課

◆安心・安全なまちづくり								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
18	下水道施設改築・更新及び耐震化事業	改築更新として、老朽管の更生やマンホール蓋等の取替えを実施します。地震対策として、マンホール等の浮上防止や管口部の可とう化対策を実施します。	管渠の改築更新工事 地震対策の実施設設計・工事	実績 管渠の改築更新工事:3件 地震対策実施設計:2件 地震対策耐震診断調査:3件	1	管渠等改築更新、地震対策の実施設設計	実績 管渠の改築更新工事:2件 地震対策耐震診断調査:4件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
19	雨水貯留浸水対策推進事業	雨水の流出抑制を図るため、家庭での雨水貯留タンクの設置を支援します。	随時	実績件数 5件	1	随時	実績件数 0件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
20	防水板設置等工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅や店舗等の敷地内に設置する防水板設置を支援します。	随時	実績件数 0件 ※市報等で動員をしましたが、申請はありませんでした。	2	随時	実績件数 0件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
21	駐車場かさ上げ工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅に付属した駐車場のかさ上げ工事を支援します。	随時	実績件数 0件 ※市報等で動員をしましたが、申請はありませんでした。	2	随時	実績件数 0件	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室 (令和2年度から東⇒西)
22	秋葉区土砂災害地域防災行政無線整備事業【新規】	秋葉区の土砂災害が想定される地域において、緊急時に避難情報を確実に伝達し、市民が迅速に避難できるよう、同報無線を整備します。	同報MCA屋外拡声子局(モーターサイレン付)を金津地区3か所に整備	同報MCA屋外拡声子局(モーターサイレン付)を金津地区の3か所(東島、朝日、塩谷地内)に整備しました。	1	—	—	地域総務課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
23	自主防災組織育成事業	地域住民による自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織結成世帯割合の向上を図り、組織の育成を行います。	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	3月末現在、163自治会中、結成済み134自治会で、結成世帯率は世帯ベースで89.5%となりました。 防災訓練を自主防災組織において9回実施しました。	1	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	2自治会が新規に自主防災組織を結成しました。3月末現在、165自治会中、結成済み136自治会で、結成世帯率は89.2%となりました	地域総務課
24	避難行動要支援者対策	「地域の助け合い」による避難行動要支援者の避難支援のため、「避難行動要支援者名簿」の配布を自主防災組織や協力自治会へ行います。	名簿未配布地域の解消	121組織、21協力自治会に災害時要援護者名簿を送付しました。	1	名簿未配布地域の解消	121組織、21協力自治会に災害時要援護者名簿を送付しました。	地域総務課
25	防災啓発事業	防災意識の啓発及び防災知識の普及に努め、「自助」「共助」による「減災」の取組みの推進を行います。	自主防災組織リーダー育成	・緊急告知FMラジオ起動試験放送を毎月第3日曜日に計12回実施しました。 ・自主防災組織2組織の防災訓練に際し企画会議で助言等を行ったとともに、訓練時において防災啓発を2回実施しました。	1	自主防災組織リーダー育成	・緊急告知FMラジオ起動試験放送を毎月第3日曜日に計12回実施しました。 ・自主防災組織リーダー育成実技講習会を開催しました。(参加者65名) ・自主防災組織の防災訓練や学校授業等での防災啓発を6回開催しました。	地域総務課
26	交通安全運動推進事業	交通安全運動・交通事故防止運動等を実施し、交通安全意識の啓発及び交通マナーの向上を図り、交通事故防止に努めます。	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	春の交通安全運動(4月6日～15日)、夏の交通事故防止運動(7月22日～31日)、秋の交通安全運動(9月21日～30日)、冬の交通事故防止運動(12月11日～20日)、高齢者交通事故防止運動(10月1日～31日)の各期間に秋葉警察署、交通安全協会と連携し街頭指導・高齢者訪問及び広報車による啓発活動等を実施しました。	1	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	春の交通安全運動(5月11日～20日)、夏の交通事故防止運動(7月22日～31日)、秋の交通安全運動(9月21日～30日)、冬の交通事故防止運動(12月11日～20日)、高齢者交通事故防止運動(10月1日～31日)の各期間に街頭指導・高齢者訪問及び広報車による啓発活動等を実施しました。	地域総務課
27	交通安全教育強化事業	幼児・児童生徒及び高齢者等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及を行います。また、各校区交通安全推進協議会に街頭指導用品等を配布し、交通安全の啓発と交通事故の防止を図ります。	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	交通安全教室を計39回実施し、1,136人の参加者がありました。 内訳 保育園・幼稚園 28回、小学校 6回、高齢者 3回、その他 2回	1	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	交通安全教室を86回実施し、4,421人の参加者がありました。 内訳 保育園・幼稚園 51回、小学校 14回、中学校 4回、高齢者 15回、その他 2回	地域総務課
28	交通災害共済の加入促進	新潟県交通災害共済への加入促進を図り、交通事故被害者救済を行います。	共済加入事務の実施 共済請求受付の実施	加入者数は29,500人、見舞金支給は84件でした。	1	共済加入事務の実施 共済請求受付の実施	加入者数は30,095人、見舞金支給は101件でした。	地域総務課
29	区民の安心・安全対策事業	「振り込め詐欺の防止」や「鍵かけの励行」等の推進のため、警察と連携し、防犯意識の啓発と知識の普及を進めます。	防犯啓発活動の実施	・秋葉警察署と連携して、街頭啓発活動を5回開催しました。 ・秋葉警察署と連携し、各種講習会や高齢者訪問時に、振り込め詐欺注意のための啓発品を配布しました。	1	防犯啓発活動の実施	・警察と連携して、街頭啓発活動を12回開催しました。 ・警察と連携し、各種講習会や高齢者訪問時に、振り込め詐欺注意のための啓発品を配布しました。	地域総務課
30	地域見守り活動支援事業	児童生徒の登下校の安全確保のため、小学校区ごとに地域の実態に応じて組織する子どもを見守るボランティア活動を支援します。	活動の支援	登下校を中心に、児童生徒の安全確保を図るために、小学校区ごとに組織している学校見守り隊への支援、指導・助言を行いました。	1	活動の支援	登下校を中心に、児童生徒の安全確保を図るために、小学校区ごとに組織している学校見守り隊への支援、指導・助言を行いました。	教育支援センター
31	交通安全施設整備事業	関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていきます。	合同点検及び会議を実施	合同点検及び会議を実施。 歩行帯(グリーンベルト)の整備計画を策定しました。	1	合同点検(1回/年)実施 防護柵設置、カラー舗装工事	合同点検及び会議は未実施。 H30までに点検した箇所の整備を一部実施しました。	建設課
◆支え合いによる健康でいきいきと暮らせるまちづくり								
32	学校開放事業	学校教育に支障がない範囲で、学校施設をスポーツ・レクリエーション活動、子どもの居場所などの場として開放します。	区内全小中学校で実施	秋葉区の全小中学校(小学校12校、中学校6校)で実施しました。	1	区内全小中学校	秋葉区の全小中学校(小学校12校、中学校6校)で実施しました。	地域総務課
33	秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」を推進するため、進行管理と評価を実施し、併せて4年間の見直し等を行います。	進行管理及び次期計画の作成	6月、11月、2月に推進委員会を開催し、区の計画を策定し、11コミュニティ協議会ごとに福祉懇談会を行い、地区別計画を策定しました。	1	年2回程度の開催	計画4年目、7月と2月に推進委員会を開催し、活動計画に沿った事業の進行管理や意見交換を行いました。	健康福祉課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
34	アキハで子育てサポート事業	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てができる環境を作ります。	子育て支援員養成講座や2人目の子育て支援プログラム、区内6か所での子育てサロン、ベビママセミナーの開催等	子育てサポーターの養成講座を5回開催し12名を養成。2人目以降の子育て支援プログラム2回。区内6か所ですらを68回実施しました。	1	区内7か所での子育てサロン、専門家を招いてのベビーサロン、ベビママセミナーの開催等	区内6か所ですらを77回実施しました。パパ向けの講座を6回、初めての子育て中のママ向けのベビママセミナーを7回実施しました。	健康福祉課
35	アキハで認知症サポートネット	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、区民や団体、教育機関等とネットワークづくりを行い、区民協働による「認知症高齢者と支える家族にやさしい秋葉区」を目指します。	キャラバンメイト連絡会の活動支援、認知症サポーター養成講座等の開催	関係機関との協力体制強化と地域課題共有を目的に区ケア会議を開催するとともに、認知症に関する知識の普及などのために認知症講演会(web配信)などを開催し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進しました。 ・区ケア会議 10機関(1回) ・認知症講演会 926回視聴(4回配信、1回あたり約231人視聴) ・認知症サポーター養成講座 311人(9回) ・認知症カフェ 42人(4回)	1	キャラバンメイト連絡会の活動支援、認知症サポーター養成講座等の開催	キャラバンメイト連絡会と協力し、認知症サポーター養成講座・講演会等を開催し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進しました。 養成講座等参加者数 934人 ・認知症サポーター養成講座 494人(17回) ・認知症講演会 226人(1回) ・認知症サポーターステップアップ講座 15人(1回) ・認知症カフェ 199人(9回)	健康福祉課
36	防犯灯設置補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、設置費の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	申請があった自治会・町内会へ補助金を交付し、防犯灯の設置を支援しました。	1	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	申請があった自治会・町内会へ補助金を交付し、防犯灯の設置を支援しました。	地域総務課
37	防犯灯電気料補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、電気料の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	申請があった自治会・町内会へ防犯灯の電気料の補助金を交付しました。	1	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	申請があった自治会・町内会へ防犯灯の電気料の補助金を交付しました。	地域総務課
38	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育てに関する支援・相談を行います。	子育て支援センター連絡会の開催	区内5か所の支援センターの連絡会を開催し、合同で子育て講座を実施しました。また、「新津育ちの森」において、積極的に子育て支援活動を進めました。	1	子育て支援センター連絡会の開催	区内5か所の支援センターの連絡会を開催し、合同で子育て講座を実施しました。また、「新津育ちの森」において、積極的に子育て支援活動を進めました。	健康福祉課
39	子ども虐待予防ネットワーク事業	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げます。	定例実務者会議や個別ケース検討会などを通じて、関係機関と連携しケースに対応	定例実務者会議や個別ケース検討会議を開催するなど、関係機関との連携を図りながら個別事例に対応しました。	1	定例実務者会議や個別ケース検討会などを通じて、関係機関と連携しケースに対応	定例実務者会議や個別ケース検討会議を開催するなど、関係機関との連携を図りながら個別事例に対応しました。	健康福祉課
40	民生委員・児童委員の支援	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指します。	会長会・地区定例会出席個々のケース支援	会長会、地区定例会に出席し、民生委員児童委員の活動支援を行い、安心して暮らせる地域づくりを目指しました。	1	会長会・地区定例会出席個々のケース支援	11月の委員改選を滞りなく実施しました。また、秋葉区民生委員児童委員連絡協議会等を支援し、安心して暮らせる地域づくりを目指しました。	健康福祉課
41	高齢者等あんしん見守りネットワーク事業	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化します。	見守り意識の啓発による体制強化	認知症サポーター養成講座で見守り意識の啓発を図るほか、地域全体での見守り活動の取り組みについては、区社協と連携して地域に働きかけました。	1	見守り意識の啓発による体制強化	認知症サポーター養成講座で見守り意識の啓発を図るほか、地域全体での見守り活動の取り組みについては、区社協と連携して地域に働きかけました。	健康福祉課
42	地域包括ケアシステムの構築	「支え合いのしくみづくり会議(協議体)」を拠点とし、支え合いしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を中心に地域における支援活動を推進します。地域包括ケア推進モデルハウスを拠点に、地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	第1層(区域)および第2層(日常生活圏域3圏域)支え合いのしくみづくり会議を開催し、地域活動について情報共有など行いました。 ・第1層、第2層 1回開催 秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス運営団体と協力し、地域の茶の間の運営や保健師等による相談会など実施しました。 ・延べ利用者数 1,045人	1	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	第1層(区域)および第2層(日常生活圏域3圏域)支え合いのしくみづくり会議を開催し、地域活動について情報共有など行いました。 ・第1層、第2層 各43回開催 秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス運営団体と協力し、地域の茶の間の運営や保健師等による相談会など実施しました。 ・延べ利用者数 1,519人	健康福祉課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
43	「つながる」「つなげる」障がい者支援	発達に支援の必要な子どもに関わる医療・保健・福祉・教育・労働などの各機関が、保護者と共に必要な情報を共有するための「つながる支援ファイル」を作成・配付し、活用を図ります。療育教室等を利用している子どもの保護者を対象にNPプログラム講座を開催し、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進することで不安感や孤立感の解消を図ります。障がい者施設で生産している授産製品の販売・周知方法等の検討を行い、区民の障がいに対する理解を促進すると共にショップ及び商品の周知を図ります。	つながる支援ファイルの利用者数 100人	新規サービス利用の相談時等に「つながる支援ファイル」を配付すると共に、学校等支援関係者で情報交換を行うセミナーの場でファイルを紹介し利用者増につながりました。保護者を対象にNPプログラム講座を開催し仲間づくりを推進しました。授産ショップ「コレッテ」の販売商品の種類を増やすため、新商品の試作品製作を実施しました。 ・つながる支援ファイル利用者数 141人 ・NPプログラム講座(6回コース) ・「コレッテ」新商品の試作品製作	1	つながる支援ファイルの利用者数 30人	発達に支援が必要な子どもに関わる各機関と保護者が必要な情報を綴って共有する「つながる支援ファイル」を作成・配付すると共に、保護者を対象としたNPプログラム講座を開催し仲間づくりを推進しました。 ・つながる支援ファイル利用者数 87人 ・NPプログラム講座(6回コース)	健康福祉課
44	地域ぐるみでフレイル予防	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル(適切な対応をすれば健康な状態に戻る虚弱な状態)を予防し、健康寿命の延伸を図ることを目的とします。身近な地域で体力、口腔機能等の衰えを先送りするための啓発を行ない、住民が支え合いながらフレイル予防活動を継続できるよう支援します。	フレイル予防教室・講座・地域イベントでフレイル予防の実施 延参加人数1700人	・フレイル予防教室 2コミ協 延107人 ・フレイル予防講座 4回 延73人 ・ラジオ体操普及のためのスタート支援 3団体に体操指導、カード等設置 ・保健師、理学療法士による健康教育 587人 ・地域イベントでのPPK体操普及(イベント中止で0回)・普及サポーターのフォロー研修会の開催 1回 34人参加	1	フレイル予防教室・講座・地域イベントでフレイル予防の実施 延参加人数600人	・フレイル予防教室 2コミ協 延122人 ・フレイル予防講座 25回 延699人 ・ラジオ体操普及のためのスタート支援 2団体に体操指導、カード等設置 ・保健師、理学療法士による健康教育 26団体 28回 ・地域イベントでのPPK体操普及 2回 延400人 ・普及サポーターのフォロー研修会の開催 1回 47人参加	健康福祉課
45	特定保健指導事業	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、生活習慣改善の支援を行います。	保健指導の実施	対象者385名(積極的331名 動機づけ296名) 保健指導実施者42名(積極的2名、動機付40名) 指導実施率10.9%.	1	保健指導の実施	対象者341名(積極的45名 動機づけ296名) 保健指導実施者70名(動機づけ70名)指導実施率20.5% 郵送後、連絡がない方(271名)に、電話での案内と勧奨を実施しました。149名と連絡がとれ、そのうち26名(17.6%)に対して支援することができました。	健康福祉課
46	健康教育事業	生活習慣病予防教室・健康増進普及講習会(食生活の改善)や地区からの依頼を受け、疾病予防と健康増進の知識の啓発・実践支援のための健康教育を継続実施します。	実施回数目標 100回	・生活習慣病予防教室 5回 延37人 ・プラス10の運動教室 9回 延3772人 ・健康増進普及講習会 10回 延91人 ・成人依頼健康教育 30回 延497人 ・思春期健康教育(中学生対象)5回 600人 ・母子依頼健康教育 5回 延75人	1	実施回数目標 100回	・生活習慣病予防教室 9回 延60人 ・プラス10の運動教室 11回 延71人 ・健康増進普及講習会 11回 延141人 ・成人依頼健康教育 87回 延1,579人 ・思春期健康教育(中学生対象)7回 945人 ・母子依頼健康教育 7回 延241人	健康福祉課
47	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	健康部会 2回開催 健康レストランプロジェクト 健康レストラン登録店36店、登録店ステッカー、PRチラシを作成し配布 健康自立セミナー 1回開催	1	部会による検討及び事業実施	健康部会 2回開催 新潟薬科大学学生による地域での健康自立セミナー43回実施 健康レストランプロジェクト 健康レストラン登録店35店、登録店ステッカー、PRチラシを作成し配布 市民向け健康レストラン講習会2回	健康福祉課
48	障がい者チャレンジ支援	福祉施設に通所する障がい者の就業意欲向上、社会参加促進のため、職場実習の場を提供し自立に向けた支援を行うと共に、民間事業所への障がい者雇用の理解、職場実習受け入れ先の開拓を図ります。	協力事業所 14か所	区役所及び事業所で実習作業・職場体験を行い、協力事業所の障がい者に対する理解と障がい者の就業意欲の向上に努めました。 ・協力事業所 7か所(区役所含む) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実習先を絞って実施	2	協力事業所 14か所	区役所及び事業所で実習作業・職場体験を行い、協力事業所の障がい者に対する理解と障がい者の就業意欲の向上に努めました。 ・協力事業所 14か所(区役所含む)	健康福祉課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
49	母子・成人健診(検診)事業	乳幼児に対し健康診査を行い、適切な指導及び支援を行うことで健全な育成を図ります。また、成人検診では、がんの早期発見早期治療につなげ、市民の健康の保持増進をすすめます。	健診の結果、精密検査が必要な方の全数状況把握	母子健診【実施回数・受診者数】 ・股関節検診:2回・73人・1歳6か月児健診:11回・494人・3歳児健診:10回・518人 母子健診精密検査【対象者数】 ・股関節検診:2人・1歳6か月児健診:5人・3歳児健診:55人 受診状況はすべて把握しました。 成人検診【実施回数・受診者数】 ・肺がん検診:18回・2,505人・胃がん検診:8回・328人・乳がん検診:18回・991人 対象者の状況はすべて把握しました。	1	健診の結果、精密検査が必要な方の全数状況把握	母子健診【実施回数・受診者数】 ・股関節検診:9回・393人・1歳6か月児健診:11回・499人・3歳児健診:14回・594人 母子健診精密検査【対象者数・受診者数】 ・股関節検診:15人・15人・1歳6か月児健診:13人・10人・3歳児健診:61人・57人 対象者の状況はすべて把握しました。 成人検診【実施回数・受診者数】 ・肺がん検診:35回・4,019人・胃がん検診:25回・875人・乳がん検診:17回・1,164人 対象者の状況はすべて把握しました。	健康福祉課
50	自立支援協議会	「障がいのある無にかかわらず、普通に暮らせる地域社会」を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行います。	協議会の開催	障がいサービスの課題整理や社会資源の開発及び改善、施策提案などを検討しました。また、ワーキンググループによる課題解決に向けた研修会も開催しました。 ・協議会 4回 ・相談連絡会 10回	1	協議会の開催	障がいサービスの課題整理や社会資源の開発及び改善、施策提案などを検討しました。また、ワーキンググループによる課題解決に向けた研修会も開催しました。 ・協議会 4回 ・相談連絡会 12回	健康福祉課
51	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に実施します。	相談件数 7,000件	訪問、来所、電話等による相談支援業務を行いました。担当エリア(秋葉区・江南区・南区) ・相談件数 5,294件 (訪問 544件、来所 348件、電話 3,961件、その他 441件) ・個別支援(ケース)会議 122件 ・会議・研修会参加 253回	2	相談件数 7,200件	訪問、来所、電話等による相談支援業務を行いました。担当エリア(秋葉区・江南区・南区) ・相談件数 7,175件 (訪問 504件、来所 425件、電話 5,630件、その他 616件) ・個別支援(ケース)会議 147件 ・会議・研修会参加 266回	健康福祉課
52	保健福祉相談・訪問指導事業	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行います。	相談体制の充実	妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応しました。 相談件数 2,326件 訪問件数 1,644件	1	相談体制の充実	妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応しました。 相談件数 3,957件 訪問件数 1,263件	健康福祉課
53	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行います。	相談体制の充実	新規相談件数 63件 継続相談件数 902件	1	相談体制の充実	新規相談件数 32件 継続相談件数 852件	健康福祉課
<b>◆秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり</b>								
54	ドメスティック・バイオレンス(DV)相談窓口	ドメスティック・バイオレンス(DV)について、相談しやすい環境づくりに努めます。	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題など、他機関と連携し、切れ目のない支援を行いました。相談員不在時の体制強化のため、他職員への研修を行いました。 相談件数70件	1	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。DV相談では貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題など、他機関と連携し、切れ目のない支援を行いました。 相談件数87件	健康福祉課
55	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業(再掲)	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者600名(ツリークライミング廃止等事業縮小のため)	森林整備や秋葉つる切り隊など市民参加で里山保全に努めました。	2	事業参加者600名(ツリークライミング廃止等事業縮小のため)	森林整備や秋葉つる切り隊など市民参加で里山保全に努めました。花と遺跡のふるさとフェスタなど里山を活用したイベントを実施しました。	産業振興課
56	家庭教育振興事業	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としての関わりなど必要な家庭教育事業を実施します。(乳児期・幼児期・児童期)	3回実施(乳児期、幼児期、児童期の各期家庭教育学級を実施します。)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い児童期家庭教育学級の開催を中止としました。 実施講座数:2回実施	2	3回実施	子どもの成長期に合わせて乳幼児期、幼児期、児童期家庭教育学級を実施しました。 実施講座数 3講座	新津地区公民館

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
57	子ども体験活動推進事業	子どもたちが創作活動や集団活動の喜びを感じることが出来る体験活動事業を実施します。	事業実施	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止とした講座が多かったが、子ども考古学教室(1回)を実施しました。実施回数:1回	1	2回実施	新津地区公民館では、「チャレンジ あきは体験隊」を実施しましたが、小須戸地区公民館では猛暑のため、ディキャンプを中止しました。	新津地区公民館 小須戸地区公民館
58	子ども「創造塾」	子どもたちが自ら考え創造する力を育てると共に世代間交流を図るため、地域と連携して集団活動や体験教室を実施します。	5回実施	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止とした講座が多かったが、区内小学校やコミ協、薬科大学等と連携し、各種体験教室を実施しました。実施回数:新津:2回 小須戸:2回	2	10回実施	秋葉区内の小学校やコミュニティ協議会、新潟薬科大学等と連携し、各種体験教室を実施しました。【新津:8回実施、小須戸:2回実施】	新津地区公民館 小須戸地区公民館
59	アキハの宝こども探検ツアー(特色ある区づくり事業)【新規】	秋葉区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。	2回実施 ・チャレンジあきは体験隊 ・あきはっ子里山体験隊	新津駅と新津のまちなか探検及び古津八幡山弥生館において、小学生を対象とした体験講座を実施しました。 ・チャレンジあきは体験隊:1回 ・あきはっ子里山体験隊:1回	1	—	—	新津地区公民館
60	アキハスムプロジェクトVol.2	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特長・魅力をブランド化して発信するとともに、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成活用や移住・定住のための仕組みづくりに取り組みます。	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の多彩な魅力の特設ウェブサイトの更新やアキハスムイメージ動画の作成と地域主体によるPR動画を作成するなど情報発信を行いました。また、Akihaきらきらプロジェクトの活動を支援することで、人材の発掘・育成を図りました。	1	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の多彩な魅力の特設ウェブサイト、パナー、フラッグ等により発信しました。また、Akihaきらきらプロジェクトの活動を支援することで、人材の発掘・育成を図りました。地域主体による移住者の受入体制づくりへの支援を行い、移住・定住の促進を図りました。	地域総務課
◆持続可能な地域公共交通環境の構築								
61	区バス運行事業	区内における公共交通手段として、公共施設などを繋ぐ区バスを運行します。	収支率30%以上	収支率は31.6%、年間乗車人数は25,404人(R1年度比5,067人減)	1	収支率30%以上	収支率は38.0%、年間乗車人数は30,471人(H30年度比3,786人増)	地域総務課
62	公共交通空白地域の解消	住民バスなどの制度の周知を図り、地域とともに持続可能な地域公共交通の環境を構築します。	環境の構築に向けた地域活動への支援	山の手コミュニティ協議会が運行する住民バス社会実験の運行業務支援を行いました。	1	環境の構築に向けた地域活動への支援	山の手コミュニティ協議会が運行する住民バス社会実験の運行業務支援を行いました。	地域総務課
◆交通網の整備								
63	国・県道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、国・県道の整備を進めます。	小須戸橋架替事業の用地買収及び国が実施する工事の地元調整	協定等に基づき他機関が実施する工事及び用地取得について、道路・公園等の管理者として協議を行い、地元調整を図りました。	1	小須戸橋架替事業の国と施工協定締結、施工協定による工事実施	国と施工協定を締結し、協定に基づき工事に着手しました。	建設課
64	幹線市道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線市道の整備を進めます。	1路線 ・用地測量	新津2-700号線の道路改良工事を進めるため、用地測量(L=600m)を行いました。	1	2路線 ・用地測量 ・工事実施	予算調整により、次年度以降の事業実施となりました。	建設課
65	道路整備事業	生活道路は、地域事業に対応して子どもや高齢者・障がい者も安全かつ快適に利用できるように、道路改良、道路舗装、側溝整備を進めます。また、緊急車両の通行に対応した拡幅を推進し、安心できる住民環境づくりに努めます。	測量設計及び工事実施	道路拡幅工事・舗装新設工事・側溝改良工事などの生活道路の整備を行いました。 道路改良工事 17路線 1,421m 舗装工事 4路線 362m 側溝工事 19路線 1,464m 排水路改良工事 6路線 495m 測量・設計業務委託 9路線 1,960m	1	測量設計及び工事実施	道路拡幅工事・舗装新設工事・側溝改良工事などの生活道路の整備を行いました。 道路改良工事 15路線 1,015m 舗装工事 3路線 156m 側溝工事 23路線 1,124m 排水路改良工事 6路線 495m 測量・設計業務委託 7路線 684m	建設課
66	国道460号バイパス	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路整備の事業化に向けた検討を進めます。	関係機関協議、現道渋滞交差点の詳細設計	バイパス計画は、県の圃場整備事業と整合を図るため、関係機関と協議を行いました。現道交差点の改良事業は、担当部署と設計協議を行い、詳細設計を実施しました。	1	関係機関協議、現道渋滞交差点の測量・調査	ほ場整備計画の進捗にあわせ関係機関協議を行ったほか、現道渋滞交差点の測量・調査を行いました。	建設課
67	人にやさしい歩道の整備事業	不要となった幹線用水路を利用して歩道を整備し、地域間交流と健康増進を図ります。	1路線 ・工事実施	小須戸1-121号線(サイクリングロード)の延長L=200m区間の道路改良工事を行いました。	1	1路線 ・工事実施	小須戸1-121号線(サイクリングロード)の整備を200m行いました。	建設課

◆協働によるまちづくり								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
68	地域交流事業	地域の人材・団体育成と学社民の融合を推進するため、地域団体や学校との連携による各種講座や教室を実施します。	4回実施	秋葉区内の小中学校を会場に地域サークル、秋葉区、秋葉区社会福祉協議会等との連携により、各種講座や教室を実施しました【新津:6回実施、小須戸:2回実施】	1	4回実施	秋葉区内の小中学校を会場に地域サークル、秋葉区、秋葉区社会福祉協議会等との連携により、各種講座や教室を実施しました【新津:6回実施、小須戸:3回実施】。	新津地区公民館 小須戸地区公民館
69	地域コミュニティ育成事業	地域活動の核となる地域コミュニティ協議会を支援するため、運営・活動費の助成や研修の委託を行います。	11コミ協	運営助成金を全11コミ協に交付し、地域活動を支援しました。	1	11コミ協	運営助成金を全11コミ協に交付し、地域活動を支援しました。	地域総務課
70	自治会等集会所建設費補助事業	自治会・町内会が地域活動を行うため、その拠点となる集会所の建設、購入または修繕に要する経費の一部を補助します。	事業実施	申請のあった4つの自治会・町内会に補助金を交付し、集会所の修繕について支援しました。	1	事業実施	申請のあった5つの自治会・町内会に補助金を交付し、集会所の修繕について支援しました。	地域総務課
71	自治会事務委託	自治会・町内会と事務委託契約を結び、行政事務連絡等の事務委託料を支払います。	全自治会・町内会委託	区内の163自治会・町内会に事務委託を行い、事務委託料を支払いました。	1	全自治会・町内会委託	区内の165自治会・町内会に事務委託を行い、事務委託料を支払いました。	地域総務課
72	区自治協議会運営事業	市民・地域などとの協働を推進するため、地域コミュニティ協議会や地域で活動する公共的団体の代表や公募委員などから構成する区自治協議会を運営します。また、地域課題の解決や地域活性化を図るため、部会を開催します。	・12回実施(本会議) ・各部会の開催	書面による開催も含め本会議を12回開催し、各部会において各提案事業の企画・実施へ向けた会議を開催しました。	1	・12回実施(本会議) ・各部会の開催	本会議を11回開催し、各部会において各提案事業の企画・実施へ向けた会議を開催しました。	地域総務課
73	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら企画提案し、事業を主体的に実施をします。	事業を実施	各部会が企画・提案した事業を部会の構成委員が主体となって実施し、地域課題の解決や地域の活性化を支援しました。	1	事業を実施	各部会が企画・提案した事業を部会の構成委員が主体となって実施し、地域課題の解決や地域の活性化を支援しました。	地域総務課
74	男女共同参画啓発事業	男女が対等なパートナーとして、仕事と家庭、地域活動等のバランスをとりながら、誰もが充実した生活を送れるよう、男女共同参画地域推進員などと連携し、区民の意識啓発に向けた取組を行います。	啓発事業の企画・運営	男女共同参画週間に合わせて、市政情報モニターを活用した啓発を実施しました。また、地域推進員と連携して、男女共同参画に関する川柳を募集して意識啓発を図った。	1	啓発事業の企画・運営	男女共同参画週間に合わせて、市政情報モニターを活用した啓発を実施しました。また、地域推進員と連携して、講演会を開催しました。	地域総務課
75	区教育ミーティングの開催	区担当教育委員が2人1組となり、区ごとに自治協議会委員と懇談・意見交換を行います。全市的な教育情報の発信と地域における教育の実情や区の特性を把握し、市全体の教育行政に反映します。	実施回数 (2回/年)	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、8区共通に年1回の開催になり、1月29日に実施しました。	2	実施回数 (2回/年)	次の通り2回開催しました。 第1回:6月28日(区自治協議会全体) 第2回:1月31日(区自治協議会部会)	教育支援センター
76	中学校区教育ミーティングの開催	各中学校区の取組について、区担当教育委員、コミュニティ協議会、保護者、学校関係者等の意見交換を通して、中学校区内の地域と学校の連携を深め、取組の向上・発展を図ります。	2中学校区	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、8区共通に中止となりました。	3	2中学校区	次の通り2中学校区で開催しました。 ①10月1日(新津第一中学校区) ②11月5日(新津第二中学校区)	教育支援センター
77	地域と学校パートナーシップ事業	地域ぐるみでの学校教育活動を推進するため、各小・中学校の地域教育コーディネーターが中心となり、学校と地域団体、社会教育施設を結ぶネットワークづくりに取り組みます。	区役所だよりなどへの事業掲載 (4回/年)	・区内全体(小学校12校、中学校6校、全18校)で実施しました。 ・区だよりで事業を紹介し、区内の教育活動の周知を図りました。	1	区役所だよりなどへの事業掲載 (4回/年)	・区内全体(小学校12校、中学校6校、全18校)で実施しました。 ・区だよりで事業を紹介し、区内の教育活動の周知を図りました。	教育支援センター

### Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
78	区だより発行事業	行政情報を的確に伝えるとともに、随時、地域固有の優れた資源・情報について掲載し、個性豊かな秋葉区について情報を発信します。	年間24回発行	「市報にいがた」との合冊により、毎月第1・第3日曜日に発行しました。(年間24回発行)	1	年間24回発行	「市報にいがた」と合冊し、毎月第1・第3日曜日に発行しました。(年間24回発行)	地域総務課
79	鉄道文化魅力発信事業	これまで収集した新潟・新津ゆかりの実物車両を公開することやミニSLの運行、地域の商店街や鉄道会社と連携したイベント等の実施により、全国からの交流人口の拡大を図ります。	展示の公開(開館できない場合はインターネット等で代替)による新潟・新津の鉄道文化発信	特別展「新潟の特急・急行」等の開催により、鉄道文化を発信しました。新型コロナウイルス流行による臨時休館やサンクスフェアの中止等の影響で、来館者数は34,445人でした。	1	新潟鉄道資料館来館者数前年度以上	二階建て新幹線の運転席公開、地域と連携したサンクスフェアの開催、ミニSLの運行などにより年間の来館者数は61,859人(前年度60,107人)でした。	歴史文化課 新潟鉄道資料館
80	里山未来創造事業(再掲)	H27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化 未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	「遊び場・学び場の充実」として、4月から12月にかけて、26回のマウンテンプレーパークを開催しました。	1	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	「秋葉里山みらい会議」を立ち上げ、「遊び場・学び場の充実」としてマウンテンプレーパークを毎週土曜日に40回開催しました。	産業振興課
81	アキハスプロジェクト公式Facebookページ	区内外に、区の魅力や地域話題を広く情報発信します。画像や映像を効果的に使用し、より親しみやすい情報提供に取り組めます。	随時更新	SNS特有の情報伝達の早さ、拡散性を活かし、区の魅力や地域話題を発信しました。更新回数 252回	1	随時更新	SNS特有の情報伝達の早さ、拡散性を活かし、区の魅力や地域話題を発信しました。更新回数 29回	地域総務課
82	FMIにいつ市政番組放送委託事業	行政情報を的確に伝えるとともに、地域話題・情報について積極的に発信します。	平日1時間枠で放送(年間260日程度)	防災情報や地域情報など、行政情報を広く区民に提供しました。(平日1時間番組 ほか)	1	平日1時間枠で放送(年間260日程度)	防災情報や地域情報など、行政情報を広く区民に提供しました。(平日1時間番組 ほか)	地域総務課
83	アキハスプロジェクトVol.2(再掲)	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化して発信するとともに、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成活用や移住・定住のための仕組みづくりに取り組めます。	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の多彩な魅力を特設ウェブサイトの更新やアキハスムービー動画の作成と地域主体によるPR動画を作成するなど情報発信を行いました。また、Akihaきらきらプロジェクトの活動を支援することで、人材の発掘・育成を図りました。	1	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の多彩な魅力を特設ウェブサイト、パナー、フラッグ等により発信し、秋葉区への移住体験ツアーを開催するとともに、地域主体による移住者の受入体制づくりへの支援を行いました。また、Akihaきらきらプロジェクトの運営と取り組み企画の実施を支援しました。	地域総務課
84	文化遺産情報発信事業【新規】	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。	「秋葉区文化財マップ」の改訂・増版等	新規に史跡「新津油田金津鉱跡」案内リーフレットを作成しました。また、石油の里公園内の案内板に史跡表記を追加しました。	2	—	—	地域総務課
◆個性を活かした交流のあるまちづくり								
85	Akihaレール浪漫 <ren-ketsu>	新津の地域資源である「鉄道」を再認識し、「鉄道のまち」への愛着と誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。	にいつ鉄道商店街、観光協会、鉄道資料館、JR等と協力のまちづくり活動	新型コロナウイルス感染症の影響により電車の減便やイベント中止などがありました。商店街や観光協会などと連携し、できる範囲で四季島の出迎え、SLお見送りを実施しました。	2	にいつ鉄道商店街、観光協会、鉄道資料館、JR等と協力のまちづくり活動	にいつ鉄道商店街等との「四季島」の出迎え、JR新潟支社、新潟観光協会等と連携した年間を通じた活動を行いました。	産業振興課
86	花が迎えるまちづくり事業	国道403号線沿い「フラワーロード」を新たに美しい季節の花・宿根草で彩り、緑を大切に心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外広くアピールします。	宿根草等の植付け実施 菜の花の維持管理	フラワーロードに植え付けたスイセン・ヒガンバナ・タチアオイの維持管理を行い、さらに植付延長を伸ばして、花のまちとしてのPRを行いました。	1	宿根草等の植付け実施 菜の花の維持管理	フラワーロードにスイセン・ヒガンバナ・タチアオイの宿根草を植え付けて、花のまちとしてのPRを行いました。	地域総務課
87	はさ木並木等管理委託事業	市指定文化財の「満願寺はさ木並木」及び県指定文化財の「八珍柿原木」の維持管理をします。	適正な維持管理	「満願寺はさ木並木」の害虫駆除・剪定等の業務委託、「八珍柿原木」の保存維持管理業務委託を実施しました。	1	適正な維持管理	「満願寺はさ木並木」の害虫駆除・剪定等の業務委託、「八珍柿原木」の保存維持管理業務委託を実施しました。	地域総務課
88	文化財保護調査事業	市指定文化財の「妙蓮寺山門」及び「煮坪」の維持管理、標柱・案内板の修繕などを行います。	区内指定文化財の維持管理	「妙蓮寺山門」の消防設備保守点検業務委託、「煮坪」の管理業務委託を実施し、その他の文化財の保護を進めました。	1	区内指定文化財の維持管理	「妙蓮寺山門」の消防設備保守点検業務委託、「煮坪」の管理業務委託を実施し、その他の文化財の保護を進めました。	地域総務課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
89	石油文化普及啓発事業	国指定史跡「新津油田金津鉱跡」を中心とした石油関連遺産を活用した講演会等の開催や関連する市民団体の活動を支援します。	講演会等開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講演会・地学ハイキング等の対外事業を中止しました。	3	講演会等開催	里山の自然を学ぶ講演会(令和元年6月1日)、こども自然教室(8月5日)、地学ハイキング(9月28日)、市民講演会(令和2年2月1日)を開催しました。	地域総務課
90	地域文化施設の活用	小須戸本町商店街に明治時代から現存する町屋を利活用し、小須戸特有の地域文化の交流と啓発を推進します。	各種事業の開催	小須戸町屋(薩摩屋)の開館業務を委託し、地域文化の交流とイベント開催による啓発活動を行いました。	1	各種事業の開催	小須戸町屋(薩摩屋)の開館業務を委託し、地域文化の交流とイベント開催による啓発活動を行いました。	地域総務課
91	観光誘客宣伝事業	秋葉区の自然、文化、観光施設、特産品のPRを通じて観光誘客、交流人口の拡大を図ります。	観光入込客数 195万人/年	観光入込客数:176万人/年 新型コロナウイルス感染症の影響により集客イベントが中止や制限されたため、観光資源の磨き上げとして秋葉区の花弁を紹介する動画の公開や、区役所玄関に秋葉区を紹介するコーナー「いいね!秋葉区」を設置しました。	2	観光入込客数 235万人/年	観光入込客数:195万人/年 秋葉区の観光マップを発行するほか、鉄道を活かしたツアーを実施するなど地域資源の活用と誘客に努めました。	産業振興課
92	観光協会補助事業	地域の伝統・文化に根ざしたまつり、観光イベントや観光PRを実施し、観光振興を通じた区の活性化を図るため、観光協会の活動を支援します。	支援の継続、事業の協同実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、区内の恒例イベントが中止となったため、観光パンフレットの増刷、観光情報広告の掲示などを支援しました。	2	支援の継続、事業の協同実施	夏まつりや鉄道まつり、花ふるフェスタなどの地域の歴史や観光資源を活かしたイベントなどの観光宣伝活動を支援しました。	産業振興課
93	磐越西線SL定期運行推進協議会事業	「SLばんえつ物語」号と磐越西線沿線のPRを行い、SLを通じた観光誘客と地域活性化を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、新津駅での歓迎セレモニーや、車両内でのイベントを実施できませんでした。	3	負担金の支出、事業の協同実施	新津駅での歓迎セレモニーや、車両内でのイベントなどを通じて、「SLばんえつ物語」号のPRや魅力の向上に努めました。	産業振興課
94	阿賀野川ライン観光協会事業	阿賀野川流域の自治体、民間団体と連携し、阿賀野川ライン観光事業の発展を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、2月に開催を予定していた「ごっつおまつり」は中止になりました。	3	負担金の支出、事業の協同実施	阿賀野川流域(阿賀・福島)の酒蔵と温泉を活かした「ごっつおまつり」を2月に開催しました。	産業振興課
95	鉄道文化魅力発信事業(再掲)	これまで収集した新潟・新津ゆかりの実物車両を公開することやミニSLの運行、地域の商店街や鉄道会社と連携したイベント等の実施により、全国からの交流人口の拡大を図ります。	展示の公開(開館できない場合はインターネット等で代替)による新潟・新津の鉄道文化発信	特別展「新潟の特急・急行」等の開催により、鉄道文化を発信しました。新型コロナウイルス流行による臨時休館やサンクスフェアの中止等の影響で、来館者数は34,445人でした。	1	新潟鉄道資料館来館者数前年度以上	二階建て新幹線の運転席公開、地域と連携したサンクスフェアの開催、ミニSLの運行などにより年間の来館者数は61,859人(前年度60,107人)でした。	歴史文化課 新津鉄道資料館
96	春・夏まつり開催事業	新潟で行われる春まつりの開催、および夏まつりの臨時露店を開設します。	負担金の支出、臨時露店の開設支援	春・夏まつり、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。春まつりについては他の実施主体を検討しましたが該当団体がなかったため廃止となりました。	3	負担金の支出、臨時露店の開設支援	春まつりをAkiha春まつりとして開催しました。新潟夏まつり(8月19・20日)にて臨時露店が開設しました。	産業振興課
97	小須戸まつり開催事業	300年以上の伝統を誇る小須戸喧嘩燈籠まつりを開催する小須戸まつり協賛会の運営を支援します。	支援の継続	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。	3	支援の継続	小須戸まつり(8月24・25日)の開催運営を支援しました。	産業振興課
98	Akiha稲架木LOVER'S プロジェクト推進事業	昔ながらの手植えによる田植えと、手刈りによる稲刈り、そして、ここでしかできないはさ掛け体験する機会を設け、稲架木を愛する者「稲架木LOVER」を増やし、農業や食べ物への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って、農業者を応援したくなるきっかけを作ります。	田植え・稲刈り・はさ掛け体験イベントの実施	24世帯74人の参加申込がありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月の田植え、9月の稲刈り・はさ掛け体験は中止しました。なお、満願寺稲架木並木や機械での田植えの様子をSNSで情報発信するとともに、申込世帯に地場産コシヒカリを贈呈し、地場産米の消費拡大及びPRIに努めました。	2	田植え・稲刈り・はさ掛け体験イベントの実施	5月12日に田植え、9月15日に稲刈り・はさ掛け体験を実施しました。また、はさかけたお米を区内の学校給食で提供しました。	産業振興課

◆文化の継承と創造による文化活動の振興								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
99	秋葉区美術展覧会	秋葉区内の美術を愛好する市民の創作作品の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及を図ります。	美術展覧会の開催(1回/年)	9月19日(土)から27日(日)の9日間、新津美術館にて実施しました。 出品者数:263人(出品数:320点) 観覧者数:2,365人	1	美術展覧会の開催(1回/年)	11月23日(土・祝)から12月1日(日)の9日間、新津美術館にて実施しました。	新津地区公民館 地域総務課
100	文化活動振興事業	秋葉区内における各種文化活動の創作発表の場を提供することで、文化活動の推進につなげます。	2回実施	秋葉区芸能祭、小須戸地区市民展、芸能祭すべて新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。	3	3回実施	秋葉区芸能祭、小須戸地区市民展、芸能祭を開催しました。	新津地区公民館 小須戸地区公民館
101	文化会館管理運営	文化・芸術事業を主催し、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、会館の管理を行います。	文化・芸術活動の支援	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民の文化・芸術活動を支援・育成しました。	1	文化・芸術活動の支援	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民の文化・芸術活動を支援・育成しました。	地域総務課

◆健康で豊かなスポーツ活動の振興								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
102	総合体育館管理運営	スポーツ教室等を実施し、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館・新津武道館の管理を行います。	スポーツ活動の振興	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民のスポーツ活動を支援・育成しました。	1	スポーツ活動の振興	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民のスポーツ活動を支援・育成しました。	地域総務課
103	スポーツ大会開催事業	秋葉区スポーツ協会加盟団体が主管する区民スポーツ大会運営に係る費用を補助し、区民の体力向上とスポーツ普及を図ります。	区民スポーツ大会の開催	秋葉区スポーツ協会に補助金を交付し、区民スポーツ大会を開催しました。(12団体・24大会)	2	区民スポーツ大会の開催	秋葉区スポーツ協会に補助金を交付し、区民スポーツ大会を開催しました。(20団体・67大会)	地域総務課
104	地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会活動の支援	区内のスポーツ振興会(8振興会、11小学校区分)に補助金を交付し、その活動を支援しました。	2	地区スポーツ振興会活動の支援	区内のスポーツ振興会(9振興会、12小学校区分)に補助金を交付し、その活動を支援しました。	地域総務課
105	各種教室開催事業	健康づくりを基本に、誰でもできるスポーツを普及し、生涯スポーツの実践に取り組みます。	レクリエーション事業の実施	秋葉区レクリエーション事業を1事業行いました。	2	レクリエーション事業の実施	秋葉区レクリエーション事業を3事業行いました。	地域総務課
106	少年サッカー大会開催事業	新潟県少年サッカー5年生大会を実施します。	施設利用不可により中止	施設利用不可により、大会は区外の会場で開催されました。	3	サッカー大会開催	主催者の意向により、大会は区外の会場で開催されました。	地域総務課
107	少年野球教室開催事業	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。	少年野球教室開催	少年野球教室を開催しました(令和2年12月19日)。	1	少年野球教室開催	少年野球教室を開催しました(令和元年12月22日)。	地域総務課

#### IV 花のまち・食のまち・育てるまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
108	Akiha花一番PR事業	まちなかでの花壇設置、JRと連携した切り花のPR、花き・花木の直売施設や植物園との共同企画の推進を通して、花き・花木産業の振興、「花のまち秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	各事業の実施	令和2年度より、鉢花流通安定化社会実験を実施し、鉢花流通の課題解決に向けた取り組みを行いました。また、新日本海フェリーや区内幼稚園でのアザレア展示を実施しました。	1	各事業の実施	JRと連携して「四季島」の乗客へのユリ切り花のプレゼントや公共施設への鉢花展示とPR、花き市場へのイベント出展、園児フラワーアレンジメントなどを実施しました。	産業振興課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
109	園芸推進事業	秋葉区の基幹産業であり、全国有数の花き花木生産地として、さつきまつり、日本ボケ展、Akihaクリスマスローズ展などの花イベントやアザレア県新品種のPRをとおして園芸振興を図ります。	各事業の実施	新潟市8区役所玄関での新潟市産鉢花の寄せ植え展示を9月から3月まで月2回花の入れ替えながら産地PRを実施しました。	1	各事業の実施	花き・花木の展示PRや県外花き市場へのPR出展、県立植物園や直売施設と連携し花きイベントや花のバスツアーを実施しました。	産業振興課
110	花が迎えるまちづくり事業(再掲)	国道403号線沿い「フラワーロード」を新たに美しい季節の花・宿根草で彩り、緑を大切にすることを育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外広くアピールします。	宿根草等の植付け実施 菜の花の維持管理	フラワーロードに植付けしたスイセン・ヒガンバナ・タチアオイの維持管理を行い、さらに植付延長を伸ばして、花のまちとしてのPRを行いました。	1	宿根草等の植付け実施 菜の花の維持管理	フラワーロードにスイセン・ヒガンバナ・タチアオイの宿根草を植えて、花のまちとしてのPRを行いました。	地域総務課
<b>◆環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給</b>								
111	元気な農業応援事業	国の対策に沿って秋葉区の農業経営確立に向けた支援を行います。	補助金の支払	需要に応じた米づくりの推進及び水田をフル活用した農業経営の確立に向け、地域農業の担い手の主体的な取り組みに対して支援を行いました。	1	補助金の支払	需要に応じた米づくりの推進及び水田をフル活用した農業経営の確立に向け、地域農業の担い手の主体的な取り組みに対して支援を行いました。	産業振興課
<b>◆新潟薬科大学、商店街などとの連携</b>								
112	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会(再掲)	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	1	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	地域総務課

## V 生み出し活かすまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

<b>◆産業の振興</b>								
事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
113	社会起業家プラットフォーム運営&地域人材発掘・養成事業	起業家の養成講座や若者の居場所の設置を通じて秋葉区の将来を担う社会起業家を育てます。	地域人材の発掘	新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた講座を実施できなかったため、内容を変更して実施(年:6回→2回)しました。 参加者数:第1回:9人 第2回:9人	2	地域人材の発掘 コワーキングスペースの開設	商店街で開店する人や商店街に關係する人を発掘して育てていきます。講座は2回実施しました。(第1回16人 第2回15人合計31人)	産業振興課
114	Akihaもち麦プロジェクト推進事業	機能性に注目が集まる「もち麦」を核に農業・福祉・健康づくりの各分野で様々な取り組みを展開します。	生産量、消費量の増加の取り組み 12次産業化実践モデルの支援	フードメッセ、学校給食統一メニュー、レシピ集作成など、生産者等と連携してPR・販売促進を行い、もち麦の販売・メニュー・加工品の取扱店は、26店舗になりました。 また、もち麦を活用した農福連携体験事業(ステップファーム)を実施しました。	1	生産量、消費量の増加の取り組み 12次産業化実践モデルの支援	フードメッセや原宿ネスバスでの販売促進を行い、18店舗でもち麦を使ったメニューを取り扱っていただきました。	産業振興課
115	中小企業生産性向上設備投資補助金	製造業などの生産性向上に資する機械及び装置の設備投資を支援します。	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	パンフレット等により、制度の周知を図ったが、申請がありませんでした。	2	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	中小企業生産性向上を図ることを目的として、機械の設備投資を支援しました。(申請件数 2件)	産業振興課
116	次世代店舗支援事業	独自性・新規性を備えた店舗の改装や、商店街の空き店舗を活用した出店を支援します。	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	空き店舗活用事業1件の支援を行いました。	1	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	既存店魅力向上事業4件、空き店舗活用事業1件の支援を行いました。	産業振興課
117	中小企業指導事業補助事業	新潟商工会議所、小須戸商工会が行う中小企業に対する経営改善指導などの事業を支援します。	支援の継続	新潟商工会議所、小須戸商工会に対する補助金交付を通じ、中小企業指導事業を支援しました。	1	支援の継続	新潟商工会議所、小須戸商工会に対する補助金交付を通じ、中小企業指導事業を支援しました。	産業振興課
118	新潟商店街協同組合連合会補助事業	新潟商店街協同組合連合会が行う共同事業や経済活動を支援し、商店街の活性化を図ります。	支援の継続	新潟商店街協同組合連合会に対する補助金交付を通じて、商店街の活性化事業を支援しました。	1	支援の継続	新潟商店街協同組合連合会に対する補助金交付を通じて、商店街の活性化事業を支援しました。	産業振興課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
119	工業振興条助成金(人材育成助成金)	中小企業の工場における人材育成を支援します。	支援の継続	パンフレット等により、制度の周知を図ったが、申請がありませんでした。	2	支援の継続	令和元年度中は1件の利用がありました。	産業振興課
120	商店街活性化ステップアップ事業(来街・消費促進)	商店街などが行う情報発信やイメージ統一などの取り組みに対する助成を行います。	支援の継続	「小須戸飲食店を応援しようフェア」「まちなか年金市&おたのしみクーポン」の2件の取り組みに対し助成を行いました。	1	支援の継続	商店街が実施した「年金市」「鉄道すごろく」などの取り組み9件に対して助成を行いました。	産業振興課
121	商店街活性化ステップアップ事業(にぎわい促進)	商店街が企画し実施するイベントを支援し、まちなかの活性化を図ります。	支援の継続	商店街、商工会、その他の団体が実施する商店街でのイベント(3件)に対し、補助金交付を通じて支援を行いました。	1	支援の継続	商店街、商工会、その他の団体が実施する商店街でのイベントに対し、補助金交付を通じて支援を行いました。	産業振興課
122	商店街LED灯街路灯等維持管理事業	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行います。	支援の継続	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行いました。	1	支援の継続	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行いました。	産業振興課
123	露店市場管理事業	新津・小須戸の露店市場を開設し、良好に管理・運営を行います。	露店市場の開設	新津(1・6市)、小須戸(3・8市)の定期露店を開設しました。	1	露店市場の開設	新津(1・6市)、小須戸(3・8市)の定期露店を開設しました。薬科大学の学生や区内の女性農業者も出店しました。	産業振興課
124	秋葉区産業祭開催事業	農業者、商工業者、消費者相互の交流を深め、地場産農産物のPRと米消費拡大運動を展開するため、産業祭を開催します。実施にあたり、商工団体・農業者団体などと実行委員会を組織します。	産業祭の実施	小須戸会場「うららこすど」は、検温・手指消毒等十分な防止対策を講じた上で10月31日に開催し、1,000人の来場がありました。新津会場「花夢りにいつ」は、市外・県外からの来場もある等、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。	2	産業祭の実施	10月19日の新津会場「花夢りにいつ」で4,000人、10月26日小須戸会場「うららこすど」で3,000人の来場者がありました。	産業振興課
125	花とみどりのシンボルゾーン運営事業	農産物直売所(うららこすど)をはじめ、体験農園・市民農園やボケ公園等の管理運営を行います。	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	「花とみどりのシンボルゾーン管理組合」による施設管理と自主事業を実施しました。	1	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	「花とみどりのシンボルゾーン管理組合」による施設管理と自主事業を実施しました。	産業振興課
126	基盤整備促進事業・農地耕作条件改善事業(排水路整備、農道整備)	秋葉区内排水路整備及び岡田中新田地区の農道整備に向けた調査計画を行います。	①結地区ほか 排水路整備 L=106m ②岡田中新田地区 協議 L=840m	排水路整備は、結地区ほか2路線についてL=130mの整備を行いました。岡田中新田地区の農道整備に向けて、設計業務、用地測量業務委託を発注し作業を行いました。	1	①結地区ほか 排水路整備 L=110m ②岡田中新田地区 協議 L=840m	排水路整備は、結地区ほか2路線について81mの整備を行いました。岡田中新田地区は、事業実現に向け協議し計画策定中です。	産業振興課
127	ほ場整備事業費負担金(経営体育成基盤整備事業)	大区画ほ場整備(両新地区)を行うことで、担い手への農地の集積や連担化・団地化を図り、近代的・低コストの農業経営を推進して、地域農業の発展を図ります。また、新津郷田上地区の調査計画を推進します。	①両新地区区画整理 A=219ha ②新津郷田上地区調査計画 A=213ha	両新地区は県営事業として整備が進み、工事関係は完了しました。新津郷田上地区は測量設計業務を行いました。	1	①両新地区区画整理 A=222ha ②新津郷田上地区調査計画 A=217ha	両新地区は県営事業として整備が進み、概ね100%整備に着手されました。新津郷田上地区においては、測量が始まりました。	産業振興課
128	基幹水利施設管理事業(車場・水田)	水田揚水機場、車場揚水機場の運転及び維持管理を行います。	事業の実施	両揚水機場とも、新津郷土地改良区への委託により、適切な運転及び維持管理を実施しました。	1	事業の実施	両揚水機場とも、新津郷土地改良区への委託により、適切な運転及び維持管理を実施しました。	産業振興課
129	農地中間管理事業	制度改正を踏まえた人・農地プランの実質化を推進し、農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積・集約を図ります。	人・農地プランの実質化	チラシを作成して制度を周知するとともに、JA・農業委員会等と連携して地区説明会を開催して、担い手への農地集積を支援しました。人・農地プランの実質化は、74地区中38地区で完了しました。	2	人・農地プランの実質化	チラシ等を作成して制度を周知するとともに、地域において農地担い手への農地集積を支援しました。	産業振興課
130	拠点商業地にぎわい創出事業	拠点商業地の活性化を図るため、広域圏からの集客を図るイベントを支援します。	支援の継続	新型コロナウイルス感染症の影響により商店が実施した「テイクアウトとこむ」事業を支援しました。	1	支援の継続	商店が実施する「新津食の陣」「あおぞら市場」等3件の事業を支援しました。	産業振興課
131	商店街環境整備事業	商店街の共同施設の設置や改修を支援します。	支援の継続	パンフレット等により、制度の周知を図ったが、申請がありませんでした。	2	支援の継続	令和元年度中は、該当する事業はありませんでした。	産業振興課

事業No.	事業名	概要	令和2年度		評価	令和元年度		担当所属
			工程・数値目標	実績		工程・数値目標	実績	
132	地域資源活用・農商工等連携事業	地域資源の活用、あるいは農商工が連携した取り組みを通じた拠点商業地の活性化に資する事業を支援します。	支援の継続	対象事業である「にいつ食の陣」が新型コロナウイルス感染症の影響により「テイクアウトどっどこむ」に様態を変え実施されたため、当該事業に補助金交付を通じ支援を行いました。	1	支援の継続	拠点商業地の活性化事業である「新津あおぞら市場」、「にいつ食の陣」、「鉄道シャッターアート」に、補助金交付を通じ支援を行いました。	産業振興課
<b>◆新潟薬科大学と連携した健康・自立の確立</b>								
133	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】(再掲)	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	健康部会 2回開催 健康レストランプロジェクト 健康レストラン登録店36店、登録店ステッカー、PRチラシを作成し配布 健康自立セミナー 1回開催	1	部会による検討及び事業実施	健康部会 2回開催 新潟薬科大学学生による地域での健康自立セミナー43回実施 健康レストランプロジェクト 健康レストラン登録店35店、登録店ステッカー、PRチラシを作成し配布 市民向け健康レストラン講習会2回	健康福祉課